

年度	2025
授業コード	15369
授業科目	疫学研究のための統計学
英文科目名	Statistical Methods for Epidemiologic Studies
講義副題	
開講責任部署	総合人間自然科学研究科（修士課程） 医科学専攻
講義区分	
単位数	2.0
時間割	1学期: 集中講義, 2学期: 集中講義
講義開講時期	通年
履修開始年次	1
メディア授業科目	対象
区分1	
区分2	
履修における注意点	
資格等	メディア授業科目

担当教員

◎は代表教員です。

氏名	所属
◎ 栄徳 勝光	医学部

授業実施方法	オンライン同期型のみ
--------	------------

副題【SUBHEADING】

【テーマ（日本語）】(IN JAPANESE)	初めての統計解析:統計解析をやってみよう。
【テーマ（英語）】(IN ENGLISH)	First trial of statistical analysis

授業の目的 【COURSE AIMS】	疫学を用いる医学研究に活用できる統計学的解析方法を、Stataを用いて学ぶ。理論よりも実際の研究の流れに従って、記述統計、 2 つの変数の相関あるいは関連、多変量解析について習得する。基本的な分析を習得すると共に、統計学者と共通言語を使って対話できる能力を身に付ける。
授業の概要 【COURSE SUMMARY】	疫学を用いる医学研究の論文作成時に必要となる統計解析から表の作成までを、試しに1回やってみる！

授業科目の到達目標【COURSE OBJECTIVES】

	授業科目の到達目標
1	Stataを使ってデータの要約等の統計解析ができるようになる。
2	Excel, Wordを使って要約を表にまとめられるようになる。
3	作成した表から結果を解釈できるようになる。

キーワード 【KEYWORD】	疫学研究、統計学的手法、記述統計、相関、関連、多変量解析
履修希望学生に求めるもの 【PREREQUISITES /	統計パッケージStata及びExcelを使って演習を行うため、これらのソフトをインストールしたノートPC（Windowsが望ましい）を事前に準備して参加すること。

REQUIREMENTS】	
履修に係わる注意事項	遅刻・欠席する場合は、事前に連絡すること。
【NOTES ON CLASS ENROLLMENT】	大学院博士課程学生と合同授業の場合あり。 講義はe-learning（インターネットを利用した学習形態）可能。

授業計画【LESSON PLAN】

第1回	授業概要	
	STATAセミナー①：STATAの基本操作	
	担当教員	
	栄徳 勝光	
第2回	授業概要	
	STATAセミナー②：データの要約、群間比較	
	担当教員	
	栄徳 勝光	
第3回	授業概要	
	STATAセミナー③：変数の扱い方	
	担当教員	
	栄徳 勝光	
第4回	授業概要	
	STATAセミナー④：表の作成の仕方	
	担当教員	
	栄徳 勝光	
第5回	授業概要	
	STATAセミナー⑤：多変量解析（座学）	
	担当教員	
	栄徳 勝光	
第6回	授業概要	
	STATAセミナー⑥：多変量解析（演習）	
	担当教員	
	栄徳 勝光	
第7回	授業概要	
	STATAセミナー⑦：条件式	
	担当教員	
	栄徳 勝光	
第8回	授業概要	
	STATAセミナー⑧：サブグループ解析	
	担当教員	
	栄徳 勝光	
第9回	授業概要	
	DPC制度の概要	
	担当教員	
	栄徳 勝光	
第10回	授業概要	
	DPCデータの集計（基礎）	
	担当教員	
	栄徳 勝光	

第11回	授業概要	
	自院のデータの活用（基礎）	
	担当教員	
	栄徳 勝光	
第12回	授業概要	
	自院のデータの活用（応用）	
	担当教員	
	栄徳 勝光	
第13回	授業概要	
	公開データの活用（基礎）	
	担当教員	
	栄徳 勝光	
第14回	授業概要	
	公開データの活用（応用）	
	担当教員	
	栄徳 勝光	
第15回	授業概要	
	DPC以外の各種統計データ	
	担当教員	
	栄徳 勝光	

授業時間外の学習	
【STUDENT PREPARATION & REVIEW AT HOME】	授業時間内にレポートの作成方法を学ぶが、授業内に終わらなかった分は授業時間外に取り組む課題とする。
教科書・参考書【COURSE TEXTBOOK / REFERENCE BOOKS】	ハンドアウトなど（参考書：「すべてExcelでできる！経営力・診療力を高めるDPCデータ活用術（日経ヘルスケア）」の購入を推奨）

成績評価の基準と方法【GRADING POLICIES/CRITERIA】

	比重・配分
小レポート	20
学習意欲・授業参加度	80

成績評価に関する補足	到達目標の1から3について、学習意欲(授業への積極的な参加)や作成されたレポートで評価する。 各到達目標毎の配分は以下の通り。 到達目標1：50% 到達目標2：30% 到達目標3：20%
------------	---

オフィスアワー

氏名	曜日	時間	場所
栄徳 勝光	木	5~6時	総合研究棟II 2階 環境医学教室（要予約）

この授業とSDGsとの関連	4 質の高い教育をみんなに	9 産業と技術革新の基盤をつくろう
---------------	---------------	-------------------

授業形態	講義形式が中心	その他 テストデータを用いて、演習形式でStata等を用いた解析について学ぶ。
------	---------	--

教員の実務経験の有無	有
	教員の実務経験との関連
	学生の研究指導